

平成 20(2008)年 9 月 11 日

独立行政法人 都市再生機構

## 平成20年度研究報告会について

UR都市機構では、調査研究等の成果を幅広く一般の方々にも知っていただくため、10月21日(火)津田ホールにおいて「研究報告会」を開催します。

今回は、『まちとすまいの「モッタイナイ」を考える～ひと・環境・再生～』をテーマに、機構職員による調査・研究の成果報告と大阪ガス株式会社 エネルギー・文化研究所 研究主幹 濱 恵介 氏の特別講演を行います。

なお、これらは、国土交通省の住生活月間(10月)の取り組みの一環として行われるものです。

お問い合わせは下記へお願いします。

本社 都市住宅技術研究所 都市再生調査チーム

(電話) 042-644-3751

本社 カスタマーコミュニケーション室 報道担当

(電話) 045-650-0887

——— 街に、ルネッサンス ———



UR都市機構

## 研究報告会

この研究報告会は、研究者や学生並びに一般の方々に対して、独立行政法人都市再生機構が実施した調査研究等の成果を報告することを目的としています。機構が実施した調査研究等の中から9課題(別紙)を報告いたします。

また、**大阪ガス株式会社 エネルギー・文化研究所 研究主幹 濱 恵介 氏**による特別講演を行います。

◇日 時：平成20年10月21日(火) 10:00~17:10 (開場9:30)

◇会 場：津田ホール(定員490名)

(東京都渋谷区千駄ヶ谷1-18-24)

◇内 容：調査研究等の報告(全9課題・別紙のとおり)

：特別講演「住宅ストック再生による地球温暖化防止」

大阪ガス株式会社 エネルギー・文化研究所 研究主幹

濱 恵介 氏

◇入場料：無料

研究報告会用テキストは当日会場で配布します。

※添付資料：研究報告会プログラム

(なお、福岡(10/3) (会場：NTT夢天神ホール)、

名古屋(10/15) (会場：栄ガスビル ガスホール)、

大阪(10/16) (会場：テイジンホール) においても、開催を予定しています。)

以 上

## 研究報告会

### (メインテーマ、特別講師による特別講演及び報告課題)

1. **メインテーマ** まちとすまいの「モッタイナイ」を考える  
(サブタイトル) ～ひと・環境・再生～
2. **特別講師による特別講演**  
(特別講演) 住宅ストック再生による地球温暖化防止  
(特別講師) 大阪ガス株式会社 エネルギー・文化研究所 研究主幹 濱 惠介 氏  
(なお、下記の各会場でも、次のとおり、特別講演を実施いたします。)  
〔福岡会場〕 北九州市の環境首都への挑戦(過去～現在～未来)  
北九州市建築都市局 計画部長 今永 博 氏  
〔名古屋会場〕 持続可能な社会をめざした団地再生  
京都工芸繊維大学大学院 准教授 鈴木 克彦 氏  
〔大阪会場〕 建築ストック活用の展望と課題  
武庫川女子大学 生活環境学部 教授 大坪 明 氏
3. **報告課題**
  - (1) 高齢者が安心して暮らし続けられる地域づくりに関する調査研究
  - (2) 子育て・子育て支援のための住まい・まちづくりに関する検討調査(その2)
  - (3) UR 賃貸住宅ストック再生・再編に資する団地屋外空間の活用に関する研究  
—日本住宅公団期に整備された団地屋外空間の特性について—
  - (4) 団地再生「ルネッサンス計画」の進捗状況について
  - (5) 既存賃貸住棟の改造技術の体系化に関する研究(その2)
  - (6) 環境負荷低減に配慮した屋外空間の構成技術に関する研究
  - (7) 市街地における効果的な風の道の確保に関する研究
  - (8) 越谷レイクタウン  
～親水文化創造都市を目指して～
  - (9) 都市再生と環境共生のあり方に関する調査

なお、下記の各会場では、(1)～(6)の課題の他に、(7)～(9)に代えて、次の1課題が加えられ、計7課題の報告となります。

〔福岡会場〕 賃貸住宅ストックにおける居住環境更新の取組み

〔名古屋会場〕 中部支社におけるユニバーサルデザインの取組み  
～「みなくる刈谷」のユニバーサルデザイン～

〔大阪会場〕 建物の解体等により発生する建築資材等の利活用の取組みについて